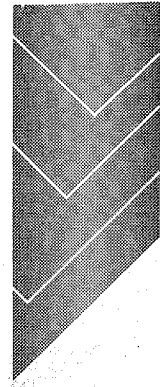


日本ネット経済新聞



災害時などに安全な睡眠を確保できる「簡便エアーマット」。空気を入れると、寝られる大きさのマットになり、災害時に折り曲げると枕のまっすぐに頭をのせることができる。膨らませていない状態では縦15×横11×厚さ2.5センチの大きさで、重量は24.4キロ。空気を入れ

売す。開発のきっかけは阪神大震災。床が冷えた避難場所での不便さがヒントになった。端を折り曲げる



「簡便エアーマット」の使用時(上)と折りたたみ時(下)の静止加重に耐えられる。毎日の使用で約3カ月の耐久性。保存期間は紫外線が当たらない状態で15年。空気を吹き入れるためのストローがセットされている。企業や学校などからの大量注文については、ハンドポンプ(手動の空気入れ)を付属する。価格は1575円(税込)。販売元は風船商品の企画・製造のエコロヴィンバルーン(本社千葉県)。

災害時に役立つ簡便エアーマット

エコロヴィンバルーン

震災避難所41カ所に支給の実績

害時の避難場所です。地面の固さや冷たさから体を守る。東日本大震災で41カ所の避難所に支給して役立った実績をもとに、9月より本格発売

と枕のまっすぐに頭をのせることができる。膨らませていない状態では縦15×横11×厚さ2.5センチの大きさで、重量は24.4キロ。空気を入れており、250キロの静止加重に耐えられる。毎日の使用で約3カ月の耐久性。保存期間は紫外線が当たらない状態で15年。空気を吹き入れるためのストローがセットされている。企業や学校などからの大量注文については、ハンドポンプ(手動の空気入れ)を付属する。価格は1575円(税込)。販売元は風船商品の企画・製造のエコロヴィンバルーン(本社千葉県)。